秘密保全法に反対する愛知の会講演会

世界はどう見ているか-国際人権基準と秘密保護法

■とき　11月19日（水）18時30分から
■ところ　ウィルあいち　3F　大会議室
　　地下鉄「市役所」駅　2番出口より東へ徒歩約10分
■お話し　海渡雄一弁護士
■参加費　500円

講師プロフィール
海渡雄一（かいど・ゆういち）
弁護士。第二東京弁護士会所属。
30年にわたり、監獄内の人権や航空機事故に伴う損害賠償のほか、もんじゅや3.11後の福島原発など原子力問題の訴訟を多数担当し、脱原発弁護団全国連絡会共同代表を務める。2010年４月から約２年間、宇都宮健児会長の下で、日弁連事務総長、現在、日本弁護士連合会秘密保全法制対策本部副本部長として、特定秘密保護法の問題点を訴える。
日弁連自由権規約WG座長。
グリーンピースジャパン元理事長。

政府は10月14日、秘密保護法の運用基準と施行期日を閣議決定し、12月10の施行が決まりました。秘密保護法対策弁護団として今年のパブコメ意見書提出運動を率先し、秘密法反対ネットでその理論と行動力で反対運動を担っている海渡さんに秘密法のこれからと、日弁連自由権規約WG座長として国連人権規約委員会に参加して、世界はこの秘密保護法をどう見ているか、どう見られているのかを語っていただきます。秘密保護法廃止へ向けての闘い、施行後への取り組みを一緒に考えましょう。
小冊子「世界はどう見ているか-国際人権基準と秘密保護法」発行と愛知の会国際人権部会からの報告もあります。

ウィルあいち　案内図

12・6秘密保護法施行に反対する大集会＆デモ

■とき　12月6日（土）2時から集会～デモ
■ところ　久屋大通公園　エンゼル広場（栄松坂屋東）
■強行採決から１周年～協賛団体募集中　Fax E-Mailでお知らせください

秘密保全法に反対する愛知の会　Tel 052-953-8052　Fax 052-953-8050　E-mail　no_himitsu@yahoo.co.jp
協賛　愛知県弁護士会、アムネスティ・インターナショナル日本